

住宅の気密性能試験結果【P-2】

試験 平成34年8月29日

< 依頼者様情報 >

御社名	株式会社SPACEプラン		
所在地	北海道	住所	〒003-0833 北海道札幌市白石区北郷3条12丁目1-30
TEL	011-598-8872	FAX	011-598-8873

< 事業所情報 >

会社名	有限会社	タギ建築環境コンサルタント		
所在地	北海道	住所	〒006-0024 札幌市手稲区手稲本町四条四丁目2-31	
TEL	011-215-6799	FAX	011-215-6799	
事業所登録番号		1121	測定者	サデギアン・タギ
			登録番号	04329-23

< 測定対象建物の概要 >

建物の名称	様邸新築工事		
所在地	札幌市豊平区		
竣工年月日	2022/1/29		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	0.00	m ²
	1階床面積	32.79	m ²
	2階床面積	82.81	m ²
	3階床面積	67.94	m ²
	延べ床面積	183.54	m ² (A)
測定対象外にした部分(空間)の名称			
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		0.00	m ² (B)
吹抜け。床下。小屋裏などの測定対象の相当床面積		C= 8.79	m ² (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S= 192.33	m ² S= (A)-(B)+(C)
測定対象とした建物の外皮内容積		V1= 500	m ³ (漏気回数を求めるときに記入すること)

< 測定時の建物条件 >

	部位	方法	確認	特記事項(左欄 以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	停止/テープ貼り	○	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	○	
8	換気扇・天井扇	停止/シャッター閉または目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	○	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
13	特記事項	・測定器設置場所: 1階窓(片開き窓)		

住宅の気密性能試験結果【P-3】

試験日 2022年1月29日

コントロール測定データ

測定方法 JIS A 2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法 による。
流量(通気量)および圧力の測定は、定期的に校正した気密測定器を使用して行った。

測定事業所	タギ 建築環境コンサルタント	事業所登録番号	1121	Dolphinタイプ	Dolphin-Pro200
測定者	サデギアン・タギ	測定者登録番号	04329-23	Dolphin製造番号	Ds20200301A1a
測定日	2022年1月29日	データ保存時刻	8時46分	試験方法	減圧法
整流筒内径	94.0	圧力センサ	SENSIRION	計測平均時間[s]	10

測定データ※1	測定圧力差	測定通気量	外気温度	室内温度	計測時刻	筒内風速
測定点	ΔP_m [Pa]	Q_m [m ³ /h]	t_o [°C]	t_i [°C]		V_d [m/s]
1点目	10.9	136.8	-5.6	16.4	8:40	5.5
2点目	20.3	245.1	-5.8	16.7	8:42	9.8
3点目	29.8	345.5	-5.6	16.9	8:44	13.8
4点目	39.2	429.5	-5.4	17.1	8:45	17.2
5点目	50.1	516.9	-5.4	17.1	8:46	20.7
6回目						
総相当隙間面積 αA [cm ²]	88.0	測定時床面積 A [m ²]	192.33			
隙間特性値 n [-]	1.14	測定時相当隙間面積 C 値 [cm ²]	0.46			

※1. 測定データは気密測定器Dolphinによる測定時のデータをUSBメモリに書き出したもの(データ保護者: 製造元EOM(株))

気密性能試験結果

◎ 適宜網掛け部分に入力・変更してください

測定概要		試験方法	1		{1=減圧法, 2=加圧法}	
測定対象	●●●●様邸新築工事		所在地	札幌市豊平区		
測定時期	工事途中, 完成時, 他		完成時			
天候	晴れ		風向	北	風速 [m/s]	2
気圧[hPa]	1013.25		室温 t_i [°C]	16.9	外気温 t_o [°C]	-5.6
床面積 S [m ²]	192.33		平均天井高 H [m]	2.60	室容積 $V=S \times H$ [m ³]	500.06
データ補正※2			差圧-風量グラフ			
差圧 ΔP [Pa]	隙間通気量 Q [m ³ /h]					
10.9	126.2					
20.3	226.1					
29.8	318.8					
39.2	396.3					
50.1	477.0					
決定係数 R^2 (≥ 0.98)	温度差補正係数 K					
0.998	0.923					
空気密度 ρ [kg/m ³]	係数 b					
1.320	0.721					
隙間特性※2			気密性能※2			
総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b$ [cm ²]			84.6	相当隙間面積: C 値 = $\alpha A / S$ [cm ² /m ²]		0.4
隙間特性値: n ($1 \leq n \leq 2$)			1.14	気密性能ラベリング※3		☆☆☆+
1Pa時 通気率: a [m ³ /h・Pa ^(1/n)]			15.9	(参考) 50Pa時漏気回数: ACH [回/h]		1.0
9.8Pa時 通気量: $Q_{9.8}$ [m ³ /h]			117.3	(参考) 50Pa時通気量: Q_{50Pa} [m ³ /h]		489
※2. JIS A 2201およびIBEC気密測定技能者講習テキスト「住宅の気密性能試験方法」をもとに、測定データから補正・計算した(データ保護者: EOM(株))						
※3. 性能ラベリングは製造元EOM(株)によるもの。(参考: 住宅省エネ基準(平成11年)気密住宅 温暖地5以下、寒冷地2以下)						
☆☆☆+: C 値 0.2以下(超高気密++)、☆☆☆+: C 値 0.5以下(超気密+)、☆☆☆: C 値 1.0以下(超高気密)、☆☆: C 値 2以下(高气密)、☆: C 値 5以下(気密住宅)						